



砂防施設利用者の安全性確保のために！ ～夏休み前の砂防施設安全利用点検を実施しました。～



施設安全利用点検の様子（荒川流路工）

7月5日（木）、飯豊山系砂防事務所管内において夏休み前の砂防施設安全利用点検を実施しました。

本点検は、レクリエーション活動等の場として砂防施設を利用される方々の視点にたち、利用者が重大な危険を生じることがないように事前に安全性を確認することを目的として実施しました。

本点検には、事務所職員その他、河川管理者（山形県）、地元関係者（小国町、消防、土地改良区）等、合計13名が参加しました。

【砂防施設点検箇所】

1. 荒川流路工【小国町大字五味沢】
2. 玉川スーパー暗渠砂防堰堤【小国町大字長者原】
3. 温身平工事用道路（セラピーロード）【小国町大字温身平】
4. 梅花皮沢第4号砂防堰堤【小国町大字温身平】

点検結果により指摘された主な問題点は以下のとおりです。

- ・ 注意看板周囲に草等が繁茂して文字が読みづらい。
- ・ 管理用ハシゴが誰でも利用可能な状態である。
- ・ 法面の植生マットが地山から剥がれ落ちている。

指摘内容については、7月18日までに応急措置を全て完了しました。



施設安全利用点検の様子（玉SPA、梅花皮沢第4号）